

水産の窓

水温は「**平年並～やや高め**」で推移し、
暖水波及時に一時的に「**高め**」となるでしょう
(令和4年1月の海況と今後の予測)

3 - N o . 2 4
令和4年1月14日
茨城県水産試験場

1 海洋観測結果 (1/6 : 調査船「いばらき丸」)

- ・水温の平面図を図2、3、4に、鉛直図を図5に示しました(塩屋埼定線および欠測点の水温データはFRA-ROMSより補完)。
- ・荒天の影響により会瀬から大洗定線の141° 30' E以东および鹿島と犬吠埼定線の全点は欠測となりました。
- ・水温は0～50m深で14～19℃台、100m深で13～19℃台、200m深で10～17℃台でした(図2)。
- ・前月と比較すると、沿岸域で昇温傾向、沖合域で降温傾向となりました(図3)。
- ・平年と比較すると、全体的に「平年並～やや高め」となり、100m深の北部沖合で「高め」となる地点がみられました(図4)。
- ・潮流は141° E以西で真潮傾向、141° E以东で逆潮傾向となりました。

2 本県周辺海面水温の現況

- ・本県海域の水温は14～20℃となっています(図1)。
- ・黒潮は犬吠埼の東55マイルを東北東に流れています。黒潮の北限は144° E付近で38° Nまで達しており、北偏しています(1月12日発行の海洋速報より)。
- ・親潮第一分枝の南限は41° N、144° 30' E付近に位置しています(1月7日気象庁発表)。

3 今後1か月の見通し

- ・黒潮の犬吠埼離岸距離は平年並(39～63マイル)で推移する見込みです。
- ・黒潮からの暖水波及が断続的に発生する可能性があります。
- ・黒潮の北限の位置は今後も北偏傾向で推移するでしょう。
- ・1か月後の水温は、「平年並～やや高め」で推移し、暖水波及時に一時的に「高め」となるでしょう。

(参考) 2月の表層水温(東経142度まで)の30年平均(1991-2020)
 会瀬: 11～12℃台 大洗: 10～13℃台 鹿島: 11～15℃台 犬吠埼: 13～17℃台
 詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 大森 健策)

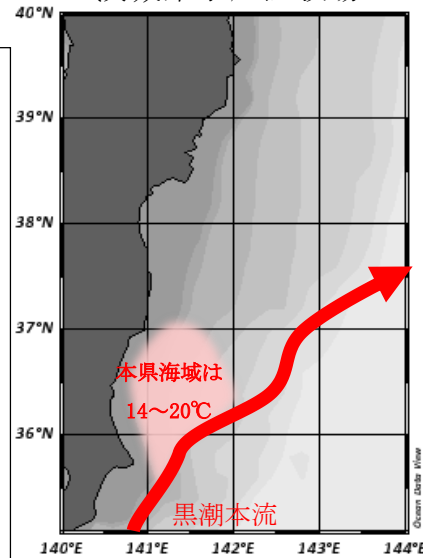


図1. 海面水温の現況 (1月13日)

※水温は平年値と比較して、
 ±1.5℃が「平年並」、
 ±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」、
 ±4.0～6.0℃が「高め・低め」、
 ±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」

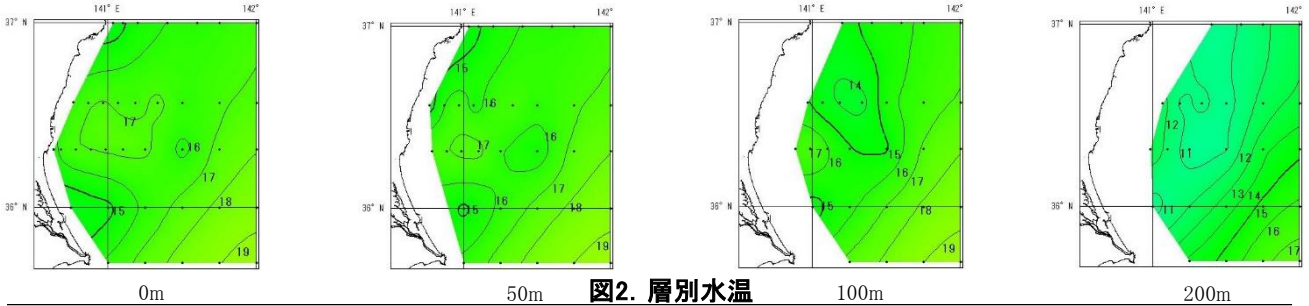


図2. 層別水温

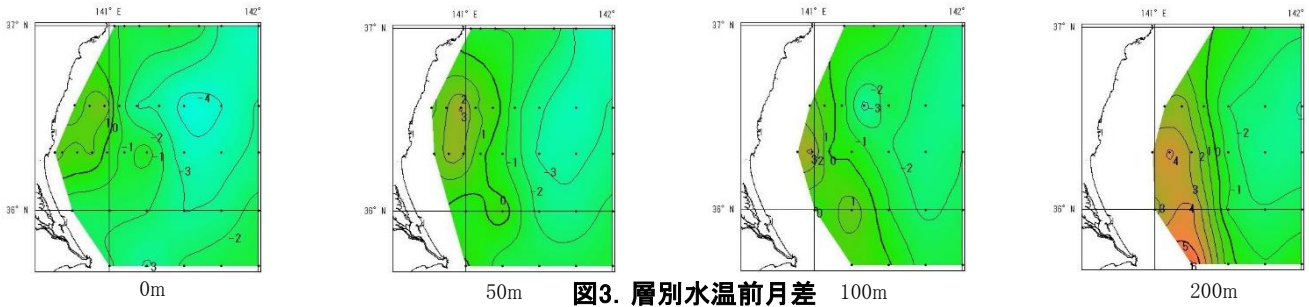


図3. 層別水温前月差

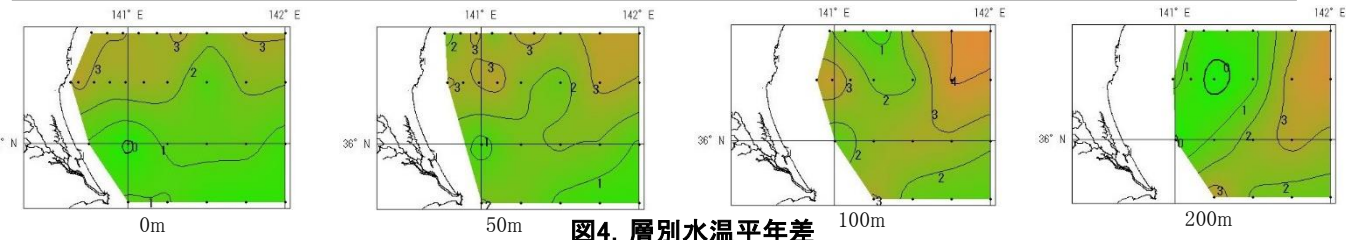


図4. 層別水温平年差

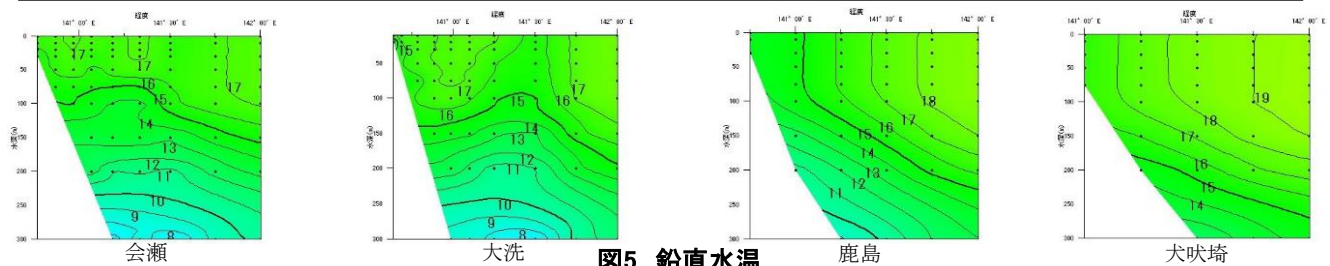


図5. 鉛直水温

【次号予告】 R4.1.28.発行の「水産の窓」は『令和3年度茨城県青年・女性漁業者交流大会が開催されました』を予定しています。